

<b>授業科目名</b>	人間教育実践力開発演習 (2100306)		
<b>時間割名</b>	人間教育実践力開発演習 (13114)		
<b>時間割担当</b>	山田均 森一弘		
<b>実施期</b>	通年	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	月・3		

### 授業の目標・概要

教師に必要な資質・能力である、コミュニケーション力、企画力、行動力、課題解決力などの人間力を培うことの必要性を知り、それらの能力を向上させていくことを目標とする。

これまでの人間教育実践力開発演習における学びの成果に基づき、教師として必要な力をより一層高めるため、教育現場の課題や学校教育が目指す方向性などについて主体的に学ぶとともに、これまでの学修を総括し、自らの活動履歴を集約・発表を行う。

最終的には、学校現場への即戦力たりうる人材へと成長することが目標である。

### 学習の到達目標

- ・グループ活動を通して、コミュニケーション力、企画力、行動力を高める。
- ・教育コンテンツの収集、分析を通して、教育現場の現状や課題、目指す方向性等を理解する。
- ・これまでの学習成果を、どのような形で下学年に伝えることが、より実践力に結びつくかを考え、シンポジウムに参加することができる。

### 授業方法・形式

- ・グループでの討議を中心に、これまでの学校現場での体験や得たもの、気付いた留意点などを整理し、互いに学び合とともに、学校教育の現状と課題、方向性等について考察し、理解を深める。その際、教員はアドバイザーや発表内容の支援者として関わっていく
- ・教育委員会等が主催する研究会等に積極的に参加する。

### 授業計画

#### 【前期】

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 グループ討議 「私が経験した学校現場」
- 第3回 グループ討議 「私が見た教師像」
- 第4回 グループ討議 「私が出会った子どもたち」
- 第5回 グループ討議 「私が見た授業」
- 第6回 学校教育課題 「教師に求められる資質・能力について」
- 第7回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第8回 学校教育課題 「学校・家庭・地域との連携について」
- 第9回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第10回 学校教育課題 「特別支援活動について」
- 第11回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第12回 学校教育課題 「人権教育について」
- 第13回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第14回 グループ発表 総括
- 第15回 前期振り返り

#### 【後期】

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 学校教育課題 「いじめについて」
- 第3回 学校教育課題 - 2 グループ討議
- 第4回 学校教育課題 学級経営と学級崩壊
- 第5回 学校教育課題 - 2 グループ討議
- 第6回 学校教育課題 学校安全について
- 第7回 学校教育課題 - 2 グループ討議
- 第8回 学校教育課題 生徒指導について
- 第9回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第10回 授業研究会参加
- 第11回 授業研究会参加
- 第12回 学校教育課題 道徳教育、外国語教育、プログラミング教育について
- 第13回 学校教育課題 -2グループ討議
- 第14回 全体の振り返り
- 第15回 学生シンポジウム

### 成績評価の基準

授業態度、出席、学びの成果、課題追究、レポート、発表などによって総合的に評価する。

### 準備学習・復習及び授

- ・グループでの取り組みについては、授業外でも積極的に行うこと。
- ・課外での研究会等には積極的に参加すること。

### **履修上のアドバイス**

本講義において、「人間教育実践力」を高め、社会での自身の姿を想定しながら、具体的にイメージして学ぶようにしてください。また、協同的な活動場面が多くなります。その中で、他者比較、他者評価を通して自分を見つめ、課題を追究する機会にしてください。

### **教材・教科書**

特になし。必要に応じて指示します。

### **参考書**

特になし。必要に応じて指示します。